

第3回四日市市行財政改革推進会議(概要)

日時:平成14年7月26日(金) 午前10時~12時

場所:市役所11階第4委員会室

出席者:委員 ----- 丸山 岩崎 伊藤 稲澤 大矢知 加藤 後藤 藤田 (敬称略)

1. 開会

2. 審議事項

(ア) IT(情報技術)の活用による行政の効率化と情報提供について

IT推進課長より概要説明

四日市市第四次情報化推進基本計画

- ・第四次情報化推進基本計画の基本理念、コンセプト、課題解決の概要

ITによる広域連携の推進

- ・基本方針、対象範囲、課題の概要

委員意見等

- ・ パソコン普及率は急速に伸びたが、所持していない市民の対応が今後の課題である。
- ・ 市が提供するサービスと市民が求めていることの差が大きいことも認識して計画を進めて欲しい。
- ・ インフラ整備については、自前でなく、民間のインフラを活用することも検討が必要。
- ・ 今後の市の情報化、セキュリティの問題も含め、ITについても研究会を発足させ、検討していく。

(イ) 財政の健全化と安定した財政基盤の確立について

財務課長より概要説明

財政収支の均衡を図り、財政の健全化と安定した財政基盤を確立するために、歳出重視の積み上げ方式による予算編成から歳入に基づいた財源配分方式への予算編成システムの切り替えを行う。

質疑、意見等

- ・ 歳入ベースで財政運営を行ない、予算の権限とプロセスを原課におろした中長期的な視野に立った画期的なシステムの構築である。
- ・ 業務棚卸手法を活用した評価システムとの連動が図られ、財政の編成から庁内の構造改革に結びついたわかりやすいシステムである。
- ・ 各課に予算編成の権限を委ねることで、予算調整能力等を持った人材の育成が必要とされる。
- ・ 外郭団体も財政の悪化の要因として潜んでいることも考えられるので、この事も考慮に入れたシステムの見直しが必要。
- ・ 予算が削減される分野で市民生活に影響がでないようにすべきである
- ・ 財政収支の均衡を図り、財政の健全化と安定した財政基盤の確立するための予算編成システムの運用、確立に向けて、課題を解消するよう研究会でも検討していく

3. 次回の推進会議について

次回の会議について

平成14年8月23日(金) 午前10時~

4. 閉会